

シリーズ「グローバル・ジャスティス」
第9回

“Gendering Citizenship: from the Intimate to the Global”

Ruth Lister

Emeritus Professor at
Loughborough University, UK,
House of Lords



リスター教授は現在、イギリス貴族院議員を務められ、女性をめぐる問題、子ども・若者の貧困ほか、広くイギリスの社会福祉問題に対して、積極的な提言を行ってこられた研究者です。これまでに、*Citizenship: Feminist Perspectives* (1997), *Poverty* (2004) など重要な研究を発表され、グローバルイゼーションのなかでの社会構造の変化が社会的弱者にもたらす影響について論じられてきました。今回のセミナーでは、リスター教授の新たなシティズンシップの構想を論じていただきます。リスター教授との議論を通じて、シティズンシップの現代的意義と可能性を考えてみたいと思います。

同志社大学大学院グローバル・スタディーズ研究科では、連続セミナー「グローバル・ジャスティス」を開催いたします。このセミナーは、現代世界が直面するさまざまな課題における「ジャスティス」の問題を、講師が自らの視点で語っていくものです。したがって、どのような視角で、何を問題としてジャスティスを論じるかは講師にゆだね、主催者は一切の方向性をあらかじめ規定いたしません。ジャスティス(正義)という言葉のもつ多義性や問題性もふくめて、多様な議論の場として提供していくものです。

日時：4月8日(金)

18:30-20:00

会場：クラークチャペル (クラーク記念館2階)

来聴歓迎・予約不要
英語講演(逐次通訳あり)

同志社大学
グローバル・スタディーズ研究科

tel. 075-251-3930

e-mail. ji-gs@mail.doshisha.ac.jp